

各位

会社名



登記社名：株式会社巴川製紙所

コード番号 3878

(URL <https://www.tomoegawa.co.jp>)

代表者名 代表取締役社長 井上 善雄

問合せ先 取締役専務執行役員

CFO 経営戦略本部長 山口 正明

(TEL 03-3516-3403)

2022年3月期 連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2021年10月28日に公表しました2022年3月期連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

2022年3月期 通期連結業績予想値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 33,000	百万円 1,400	百万円 1,600	百万円 1,200	円 銭 118.67
今回修正予想(B)	34,000	1,800	2,200	1,800	177.97
増減額(B-A)	1,000	400	600	600	—
増減率(%)	3.0	28.6	37.5	50.0	—
(ご参考) 前年同一期間実績	30,768	△15	145	△1,152	△114.84

(修正の理由)

通期連結業績予想は、原料及びエネルギー価格の上昇影響が見込まれる一方、半導体市場やトナー事業における好調が第4四半期も維持すると予想されることや、持分法適用関連会社のディスプレイ向けフィルム加工事業の業績も引き続き好調が見通されること等を踏まえ、上記のとおり修正しております。

2. 配当予想(普通株式)

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 —	円 銭 未定	円 銭 未定
今回修正予想	—	15.00	15.00
当期実績	0.00	—	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	0.00	0.00	0.00

(修正の理由)

当社は2021年7月8日付で公表した通り、構造改革の完遂と新製品開発による成長を目指す「第8次中期経営計画(2021年～2025年)」を鋭意推進中です。

初年度である2022年3月通期の連結業績予想数値は1.に示したとおりであり、当初計画(連結売上高32,000百万円、連結営業利益及び連結経常利益600百万円、親会社株式に帰属する当期純利益500百万円)を大きく上回る見通しです。この結果、財務体質も計画を上回って改善する見通しであることを踏まえ、これまで未定としておりました普通株式の期末配当予想につきましては、1株当たり15円の配当と修正いたします。なお、A種優先株式の期末配当予想につきましては、修正いたしません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上